



平成 20 年 2 月 1 日

各 位

会 社 名	日本電産株式会社
代表者名	代表取締役社長 永守 重信
取 引 所	東証一部・大証一部(6594) NYSE (NJ)
問合せ先	広報宣伝部長 田村 徳雄
T E L	(075) 935-6150

当社子会社 2 社の平成 20 年 3 月期業績予想の修正及び復配に関するお知らせ

当社子会社である日本電産コパル電子株式会社(コード:6883 東証)、日本サーボ株式会社(コード:6585 東証)は、平成 20 年 3 月期(平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)通期業績予想及び 1 株当たりの期末配当金について、別紙の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。



各 位

平成20年2月1日

会 社 名 日本電産コパル電子株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 長谷川 實
 (コード番号 6883 東証第一部)
 問 い 合 せ 先 経 理 部 長 中 平 英 晴
 TEL (03)3364-7071

当社の親会社 日本電産株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 永守 重信
 (コード番号 6594 東証・大証第一部)

平成20年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

平成19年10月26日の中間決算発表時に公表いたしました平成20年3月期(平成19年4月1日～平成20年3月31日)の連結業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成20年3月期通期連結業績予想の修正(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(単位：百万円、%)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	32,000	3,800	3,800	2,300
今回修正予想 (B)	33,800	4,100	4,100	2,500
増 減 額 (B-A)	1,800	300	300	200
増 減 率 (%)	5.6	7.9	7.9	8.7
(ご参考) 前期実績 (平成19年3月期通期)	26,759	3,473	3,520	2,280

2. 修正の理由

通期の連結業績予想につきましては、第3四半期末までの進捗も踏まえ、今後とも遊技機器業界からの引き合いが活発なアクチュエータ部門が牽引するかたちで売上・利益ともに堅調に推移する見通しであることから前回発表予想より上方修正いたします。

(注) 上記記載の予想値につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき算定しておりますので、実際の決算値とは今後の外部環境等の変化により異なる結果となる可能性があります。

以上

各 位

平成 20 年 2 月 1 日
会社名 日本サーボ株式会社
代表者名 代表取締役社長 田島 卓也
(コード番号 6585 東証第二部)
問合せ先 経理部長 坂本 博
TEL (0277)53-8817

当社の親会社 日本電産株式会社
代表者名 代表取締役社長 永守 重信
(コード番号 6594 東証・大証第一部)

平成 20 年 3 月期業績予想の修正及び復配に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成 20 年 3 月期の連結及び個別業績の予想(平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)及び 1 株当たり期末配当金(復配)について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 20 年 3 月期業績予想(平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

(1)連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	32,000	1,000	900	850
今回発表予想(B)	33,000	1,600	1,350	1,200
増減額(B-A)	1,000	600	450	350
増減率(%)	3.1	60.0	50.0	41.2
(ご参考)				
前期実績(平成 19 年 3 月期)	32,177	▲560	▲764	▲1,451

(金額の単位:百万円、%)

(2)個別業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	29,000	▲200	▲250	500
今回発表予想(B)	30,000	▲200	▲500	700
増減額(B-A)	1,000	—	▲250	200
増減率(%)	3.4	—	—	40.0
(ご参考)				
前期実績(平成 19 年 3 月期)	29,821	▲453	▲618	▲1,252

(金額の単位:百万円、%)

2. 連結業績予想上方修正の主な理由

売上高は、主として OA 分野に使用される精密ステッピングモータ、情報通信分野に使用される高信頼性ファンモータ等が堅調に推移すると見込まれ上方修正いたします。

損益面は、年初における急激な円高により金融収支は悪化する見込みではありますが、製造拠点である海外事業所を中心に日本電産式生産体制の強化と共に原価改善が着実に進んでいることから上方修正いたします。

3. 個別業績予想修正の主な理由

売上高は、上記「2.連結業績予想上方修正の主な理由」に記載しましたと同様に個別も増加の見込みであります。

経常利益は、年初における急激な円高が進み為替の影響を受け赤字幅が拡大する見込みです。当期純利益は、子会社の業績が改善されたことによる子会社への貸倒引当金戻入益(特別利益)が発生し 7 億円の見込みです。

尚、貸倒引当金戻入益は連結の業績には影響ありません。

4. 平成20年3月期(平成19年4月1日～平成20年3月31日)の配当額

	1株当たり中間配当金	1株当たり期末配当金	1株当たり年間配当金
前回予想(平成19年10月26日)	—	—	—
今回修正予想	—	5円	5円
(ご参考)前期実績	—	—	—

5. 期末配当予想修正(復配)の理由

当社は、平成19年3月期は無配でありましたが、平成19年4月27日の日本電産グループ入りを契機に、抜本的経営改革改善を実行し、今期の経営成績は黒字が確実となりました。利益配分に関しては、株主の皆様への利益還元を企業経営における最重要課題のひとつとして、安定的かつ適正な利益還元を行うことを基本としており、今期末の配当金につきましては、普通配当として1株につき5円にすることを決議いたしましたのでお知らせいたします。尚、本件につきましては平成20年6月開催予定の取締役会に付議する予定であります。

(注)上記の業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり実際の業績は、さまざまな要因により見通しと異なる結果となる場合があります。

以 上